

別紙様式 3 (日本工業規格 A 4 縦型)

平成 18 年度再チャレンジ支援地域モデル事業中間報告書

都道府県・政令指定都市 宮崎県

事業計画 (1 . 事業の全体像)	中間報告 (実施内容・結果、自己評価)
<p>(事業の名称)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性のチャレンジ支援事業 <p>(事業実施主体・連携協力機関等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施主体 宮崎県、宮崎県男女共同参画センター ・連携協力機関等 延岡市男女共同参画センター 日向市男女共同参画社会づくり推進ルーム「さんぴあ」 都城市男女共同参画センター <p>(主な事業実施場所)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮崎市 宮崎県男女共同参画センター ・延岡市 延岡市男女共同参画センター ・日向市 日向市男女共同参画社会づくり推進ルーム「さんぴあ」 ・都城市 都城市男女共同参画センター <p>(実施にあたり組織する会議、協議会、組織等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「女性のチャレンジ支援連絡協議会」の構成団体 (国の機関、関係団体、県庁各課で構成) 	<p>(事業の名称)</p> <p>同左</p> <p>(事業実施主体・連携協力機関等)</p> <p>同左</p> <p>(主な事業実施場所)</p> <p>同左</p> <p>(実施にあたり組織する会議、協議会、組織等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性のチャレンジ支援連絡協議会 (国関係 2 , 関係団体 8 , 庁内関係課等 4) <p>事業の全体イメージ図は別添のとおり</p>
事業計画 (2 . 事業のねらい・特色)	
<p>(事業の目的と現状)</p> <p>女性のチャレンジ支援については、県をはじめ、様々な機関、団体が独自に事業を実施しているが、チャレンジをしようとする女性 特に子育て中の女性が自分に必要な情報や相談を受けにくい状況にある。このため、身近な地域で気軽に再チャレンジに関する相談ができ、自分に必要な情報やサービスを一元的に得られるように、女性のチャレンジ支援について、重点的に取り組むものである。</p> <p>(参加対象女性層、人数等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て等で仕事を中断したが、再チャレンジしたい女性 ・実力をつけたい、社会に貢献したいと考えている女性 ・再チャレンジしたいが、育児・介護で困っている女性 	<p>(事業の目的と現状)</p> <p>同左</p> <p>(参加対象女性層、人数等)</p> <p>同左</p>

<p>(事業の成果目標・評価への考え方)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業利用者数 <ul style="list-style-type: none"> (1) 相談者数 県男女共同参画センター 480 人 3 市での出前相談 216 人 (2) チャレンジサイトアクセス件数 1,200 件 (3) 再チャレンジ支援講座受講者 350 人 ・上記のうち再就職、起業者数 <ul style="list-style-type: none"> (1) 相談者数 県男女共同参画センター 144 人 3 市での出前相談 65 人 (2) 再チャレンジ支援講座受講者 150 人 	<p>(事業の成果目標・評価への考え方)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業利用者数 <ul style="list-style-type: none"> (1) 相談者数 県男女共同参画センター 61 人 3 市での出前相談 11 人 (2) チャレンジサイトアクセス件数 7639 件 (3) 再チャレンジ支援講座受講者 397 人 ・上記のうち再就職、起業者数 <ul style="list-style-type: none"> (1) 相談者数 県男女共同参画センター 2 人 3 市での出前相談 0 人 (2) 再チャレンジ支援講座受講者 - 人 <p>自己評価(課題)等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談者数の実績が、当初の目標より大幅に下回っているため、相談窓口利用に関する P R に力を入れなければならない。各種広報媒体を利用するほかに、各市町村や関係機関へあらためて協力要請を行う必要がある。
<p>事業計画(3. 事業内容・年間スケジュール)</p>	
<p>(情報提供)</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 4 ~ 6 月 「女性のチャレンジ支援連絡協議会」の開催、各支援機関の支援情報を収集 (2) 7 ~ 9 月 チャレンジサイトの整備、事業の広報・啓発 (3) 10 月以降 チャレンジサイトの運用開始 <p>(相談事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10 月以降 県男女共同参画センターに相談窓口の設置 再チャレンジ専門相談員を 2 名配置し、県センターでの相談及び県内 3 市の男女共同参画センターでの巡回相談を実施する。(月 4 回 × 3 カ所 = 12 回) <p>(セミナー、講座等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再チャレンジ講座の開催 県内 3 地区で再チャレンジのための連続講座を開催する。 回数 5 回 × 3 地区 = 15 回 地区 県央、県北、県西 会場 県央 県男女共同参画センター 県北・県西 市男女共同参画センター等 	<p>(情報提供)</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 女性のチャレンジ支援連絡協議会を開催(2 回) (2) チャレンジサイト開設(10/24) <p>自己評価(課題)等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジサイトに掲載する情報が不十分なので、関係機関に協力要請して、さらに掲載情報の拡大に努める必要がある。 <p>(相談事業)</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内 4 箇所での相談業務(電話、面接) ・相談窓口の P R と情報収集のため各機関の訪問 ・相談者へセミナー・職業訓練などの案内 <p>実績(12 月末現在)</p> <p>相談者数 72 人(電話相談 46, 面接相談 26)</p> <p>自己評価(課題)等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口として持つべき情報量の拡充 ・相談員のさらなる相談技術の向上 ・相談者のその後の状況を知り得るためのシステムづくり <p>(セミナー、講座等)</p> <p>実施内容</p> <p>再チャレンジ講座 県内 4 地区において、全 15 回開催</p> <p>自己評価(課題)等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者確保のため、開催市自治体や支援機関と連携して、地域の実情に合わせた効果的な広報や企画の検討が必要である。

	<p>企業セミナー 開催回数 3回</p> <p>自己評価（課題）等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業セミナーを継続して行うことで、女性の積極的活用や雇用環境の整備等、企業への意識改革に繋げていく必要がある。 ・商工会議所、中小企業連合会等と連携して、企業セミナーの受け入れ先を開拓する必要がある。
<p>事業計画（４．事業の連携体制）</p> <p>（関係支援機関等との連携方法、役割分担）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係支援機関のネットワークとして「女性のチャレンジ支援連絡協議会」を県に設置する。 ・役割分担 <p>就職情報の提供及び相談等</p> <p>ハローワーク宮崎と連携し、就職に必要な情報を提供するとともに、専門スタッフによる相談事業を活用する。</p> <p>起業関係</p> <p>雇用・能力開発機構や宮崎県産業支援財団等と連携し、起業に向けたノウハウや経営上の助言・指導、補助金・融資制度の紹介等を行う。また、商工会議所や商工会及びJA等により起業に向けての情報を提供する。</p> <p>就農関係</p> <p>県庁内農政担当部局や宮崎県後継者育成基金協会・JA等と連携し、就農に向けたノウハウや経営上の助言・指導、補助金融資制度の紹介等を行う。</p> <p>職業能力向上等関係</p> <p>職業能力開発センターや職業訓練校、宮崎県産業支援財団等と連携し、職業能力向上に向けた職業訓練、講習会等の情報を提供する。</p> <p>就労実績の把握及び継続した就労支援の実施相談を受けた就労希望者の就労実績等について、個別に確認するなどにより把握するとともに、未就労者については引き続き支援を行う。また、就労に至らなかった原因等を把握し、今後の取組に反映させる。</p>	<p>（関係支援機関等との連携方法、役割分担）</p> <p>実施内容</p> <p>女性のチャレンジ支援連絡協議会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構成機関 国関係2，関係団体8，県関係4 ・第1回会議 6月14日 <p>協議内容等</p> <p>女性のチャレンジ支援事業の概要説明 連絡協議会の運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2回会議 8月31日 <p>関係機関・団体の相互の連携による支援内容の整理（チャレンジサイト関連）</p> <p>関係機関・団体の相互の連携による相談体制の充実について</p> <p>関係機関・団体の相互の連携による講座・セミナー事業等の実施について</p> <p>自己評価（課題）等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関相互の連携により、講座・セミナーの合同企画、共催が可能になった。 ・相談事業に関連して、相談者のその後の動向を知るための情報交換が必要である。

5. 翌年度事業
への考え方

(情報提供)

「女性のチャレンジ支援連絡協議会」の各関係機関において実施する各種事業について、本県チャレンジサイトの掲載欄利用を促進するなど、効果的・効率的な情報の収集・提供を行う。

(相談事業)

相談窓口の利用者増を図るため、女性のチャレンジ支援連絡協議会の構成メンバーに協力を求め、窓口のPR先をさらに拡大する。

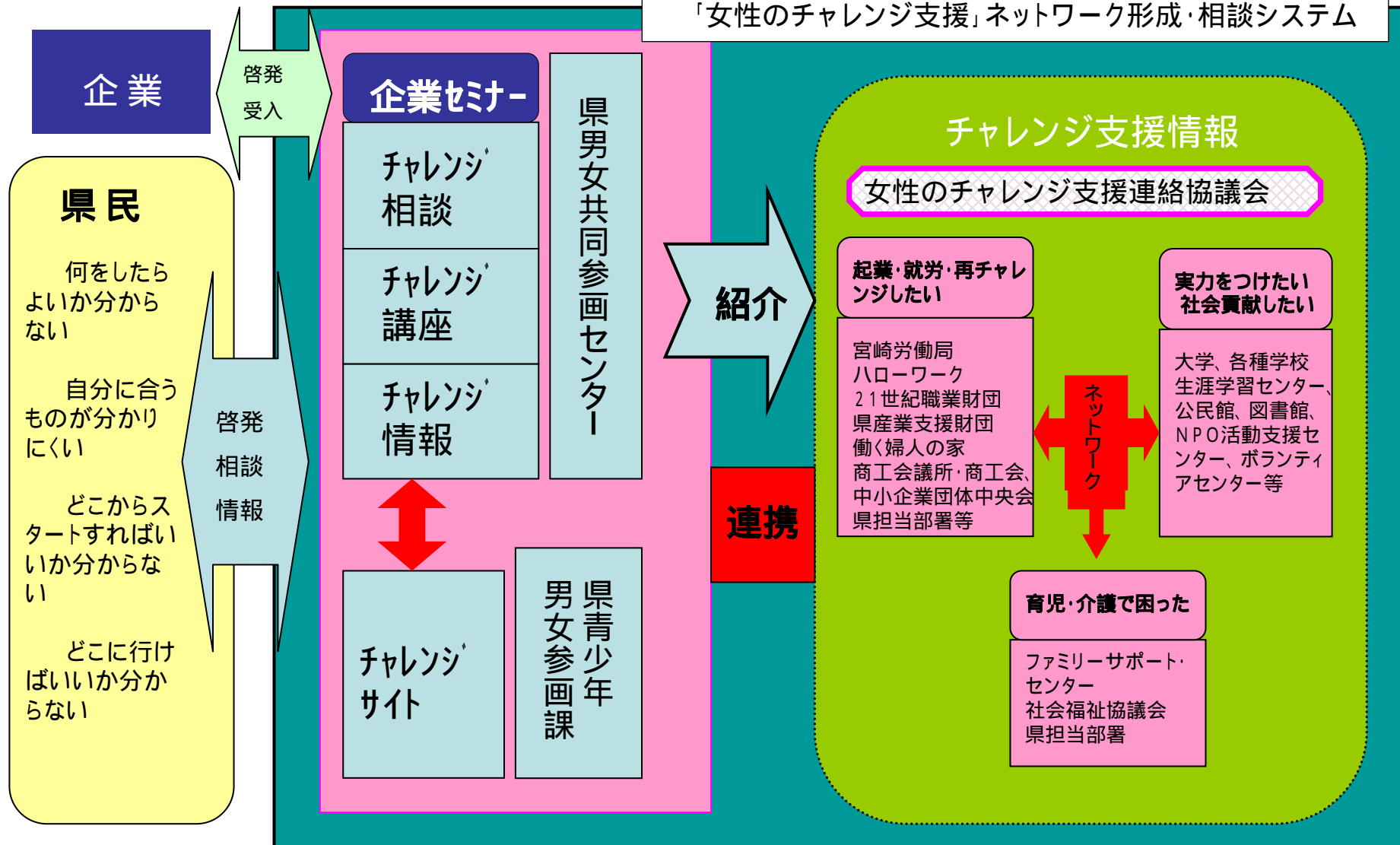
また、相談者の再チャレンジが実現するまでの経過を把握する方法を検討し、そのシステムの確立を目指す。

(セミナー、講座等)

再チャレンジ講座について、参加者数は当初の目標を達成しているものの、常連的な参加や地域による参加者数の偏りなどが見られることから、セミナー等の新たな開催地の開拓や、再チャレンジを希望する人々のニーズを捉えた企画を増やす。

女性のチャレンジ支援事業(宮崎県)

「女性のチャレンジ支援」ネットワーク形成・相談システム



女性のチャレンジ支援連絡協議会

宮崎労働局・ハローワーク宮崎・21世紀職業財団・雇用・能力開発機構宮崎センター・県産業支援財団・県NPO活動支援センター・県商工会議所連合会・県商工会連合会・県中小企業団体中央会・JA宮崎中央会・県労働政策課・県地域農業推進課・県青少年男女参画課・宮崎県男女共同参画センター

あなたのチャレンジ 応援します

起業したい

資金・サポート
etc...

社会貢献
をしたい

NPOに
ついて知り
たい

キャリアアップ
したい

働きたい
ブランクがある
ので不安がある

仕事と家庭
の両立につい
て知りたい

まずは、お電話を！

「女性のチャレンジ支援相談窓口」では、あなたの“何かにチャレンジしたい”という気持ちをサポートします。

就職・起業・NPO・社会貢献に関する相談や悩みなどについて、相談員があなたにあったアドバイスや情報提供を行います。

お気軽にご相談ください。

◎相談は無料・相談の秘密は厳守します◎

◎就職先のあっせんはしておりません◎

都城・延岡・日向会場にて巡回相談日あり（詳細はウラ面）

女性のチャレンジ支援相談ダイヤル

0985-29-8544

受付時間 10:00~17:00（日曜・祝日・年末年始はお休み）

宮崎県・宮崎県男女共同参画センター

女性のチャレンジ支援相談って？

女性のチャレンジには、事業を立ち上げたり、従来、女性が少なかった分野に新たな活躍の場を求めたり、子育てや介護でいったん仕事を中断した女性が再び就職を目指したりなど、いろいろな形があります。しかしながら、「何をしたらよいかわからない」とか、「たくさんの窓口があってどこに相談したらよいかわからない」といったことも多いのではないのでしょうか。

そこで行政や各種団体にあるチャレンジを支援する情報を集約し、利用しやすい状態で提供したり、またチャレンジに関するアドバイスや情報提供を行う相談窓口を設けます。

どうぞお気軽にご相談ください。

巡回相談会場【要予約】

市町村名	会場	相談日等	相談時間
都城市	都城市ウエルネス交流プラザ 都城市蔵原町11街区25号	原則毎週木曜日	午前10時30分 ～午後4時
延岡市	延岡市男女共同参画センター 延岡市桜小路360-2	原則毎週火曜日	午前10時30分 ～午後4時
日向市	日向市男女共同参画社会づくり 推進ルーム「さんぴあ」 日向市中町1-31	原則毎週土曜日	午前10時30分 ～午後4時

相談及び巡回相談のお申し込み・お問い合わせは…

女性のチャレンジ支援相談ダイヤル 0985-29-8544 まで

【場所】宮崎県男女共同参画センター

宮崎市宮田町3番46号 県庁9号館1階

チャレンジ・サイトにもレッツ・アクセス！

チャレンジに役立つ情報を県庁ホームページに掲載しています。

ぜひごらんください。

[http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/
org/chiiki/danjo/challenge/index.html](http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/danjo/challenge/index.html)

県庁HPトップページ→「暮らし」→「女性・家庭」からアクセスいただけます。



宮崎県男女共同参画シンボルマーク

※この事業は、平成18年度 内閣府「再チャレンジ支援モデル事業」の指定を受けております。

啓発カード

(表)

あなたのチャレンジ
応援します

働きたい

起業したい

キャリア
アップ
したい

社会貢献
したい

女性のチャレンジ支援相談ダイヤル
0985-29-8544 (お申込み・お問い合わせ先)
【場所】宮崎市宮田町3番46号県庁9号館1階
受付時間 10:00 ~ 17:00 (日・祝日・年末年始除く)
宮崎県青少年男女参画課・宮崎県男女共同参画センター

(裏)

女性相談員があなたのチャレンジをサポートします。
お気軽にご相談ください。(相談は無料です)

巡回相談会場【要予約】

都城市ウェルネス交流プラザ (都城市蔵原町 11-25) 相談日時：原則毎週木曜日(10:30~16:00)
延岡市男女共同参画センター (延岡市桜小路 360-2) 相談日時：原則毎週火曜日(10:30 ~ 16:00)
日向市男女共同参画社会づくり推進ルーム「さんびあ」 (日向市中町 1-31) 相談日時：原則毎週土曜日(10:30 ~ 16:00)

チャレンジ・サイトにもレッツ・アクセス!
<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/danjo/challenge/index.html>
(県庁HP 「暮らし」「女性・家庭」からアクセスできます。)
平成18年度内閣府「再チャレンジ支援モデル事業」指定事業

女性のチャレンジ支援講座in延岡

私が輝く生き方がし

女性のチャレンジは、男性の元気、社会の活気！

宮崎県男女共同参画センターでは、女性が自分の生き方を考えたり、新しい分野にチャレンジすることのきっかけになるよう県内4か所で開催します。

「もう一度働きたい！」「起業に興味がある！」「他の人がどんな生き方をしているのか知りたい！」「どんなサービスがあるのか情報がほしい！」

そんなあなたのチャレンジを応援します。



スケジュール

回	月日曜	時間	テーマ	講師	対象者	会場
1	9月9日 (土)	14:00～ 16:00	【公開講座】 私が輝く生き方がし	福沢 恵子 氏 (ジャーナリスト)	これからの生き方や 働き方を 考える方	①
2	9月13日 (水)	14:00～ 16:00	働くための地盤づくり ～先輩に学ぼう！ 仕事と家庭の両立術～	植村 志保子 氏 (カラーセラピスト)	これからの生き方や 働き方を 考える方	②
3	9月19日 (火)	14:00～ 16:00	起業！私の場合 (起業経験者によるパネルディスカッション)	コーディネーター: 高峰 由美 氏 ((財)宮崎県産業支援財団) パネリスト: 甲斐 愛子 氏 (建築会社 (有) あいちゃんほうむ) 竹内 一代 氏 (創作和食 旬菜たけうち) 柳田 明子 氏 (婦人服・服飾雑貨 Balloon)	起業・コミュニティビジネス などに関心のある方	③
4	9月20日 (水)	14:00～ 16:00	担当窓口が語るホンネの話	森山 順子 氏 (ハローワーク延岡)	再就職を考える方	②
5	9月26日 (火)	14:00～ 16:00	上手に活用！ あなたの起業のサポート機関 (起業を支援する機関による情報提供 パネルディスカッションとミニミニ相談会)	パネリスト(機関名): 延岡商工会議所 (財)宮崎県産業支援財団 宮崎県立図書館 宮崎県地域農業推進課	起業・コミュニティビジネス などに関心のある方	②
6	9月27日 (水)	14:00～ 16:00	働く上で知って得する年金・税金	吉田 新治 氏 ((財)21世紀職業財団 宮崎事 務所 雇用管理アドバイザー)	再就職を考える方	②

対 象 働くこと・再就職・起業等に関心のある女性
ただし第1回【公開講座】はどなたでも

定 員 各30名 先着順 ただし第1回【公開講座】は100名

託 児 無 料 要予約

会 場 ①延岡市社会教育センター 第5研修室(延岡市本小路39-1)
②延岡市男女共同参画センター(延岡市桜小路360-2)
③延岡市川中コミュニティセンター(延岡市桜小路360-2)

申込方法 電話・FAX、またはE-mailで、下記までお申し込みください。

協力:延岡市
男女共同参画推進室



宮 崎 県 男 女 共 同 参 画 セ ン タ ー

〒880-0804 宮崎市宮田町3番46号 県庁9号館

電話 0985(32)7591 FAX 0985(60)1833 E-mail mdanjo@estate.ocn.ne.jp

公開
講座

女性のチャレンジ支援講座 in 延岡

私が輝く 生き方がし

日本の女性は人口の半分を占め、世界最長寿の健康に恵まれ、世界有数の高い教育を受けています。しかし女性の能力は、今、社会で、十分に活かされているとはいえません。

21世紀型の日本は、あらゆる分野で新しい夢と希望を、新しいアイデアを、新しいエネルギーを必要としています。女性のチャレンジは社会に活気を与え、ひいては男性も元気にします。

今回の女性のチャレンジ支援講座「公開講座」では、「女性と仕事」を中心テーマに就職・起業・人材開発などについて、執筆活動や全国での講演を行うジャーナリストの福沢恵子さんをお迎えし、私たちを取り巻く社会の現状や、働くことの意味を考え、新しいチャレンジへの第一歩を踏み出してみようと思えるような元気の出るお話をいただきます。さあ、まずはココから、あなたのチャレンジ始めてみませんか！

福沢恵子氏(ジャーナリスト)



1983年早稲田大学政治経済学部卒。在学中に女子学生の作る就職情報誌「私たちの就職手帖」を創刊、初代編集長を務める。卒業後、朝日新聞記者を経て1990年にフリーランスのジャーナリストとして独立。1998年より企画会社「タクト・プランニング」代表取締役会長。1999年より財団法人女性労働協会「女性の仕事と未来館」運営協議会委員。2002年より財団法人21世紀職業財団中央雇用管理アドバイザー。2003年より東京家政大学人間文化研究所助教授。2006年より同客員研究員(ジェンダー論、キャリア開発論)。

著書に「会ってみたくなる 履歴書・履歴書と添付手紙の書き方」(成美堂出版)「40歳で遺言状を書く!」(オレンジページ)など

日時

平成18年9月9日(土)
14:00~16:00

会場

延岡市社会教育センター
第5研修室
(延岡市本小路39-1)

定員 100名(先着順)

参加費 無料

託児 有り(要予約)

申込方法

電話・FAXで下記まで
お申し込みください。

お問い合わせ・申し込み先

宮崎県男女共同参画センター

宮崎市宮田町3番46号
県庁9号館1階

TEL 0985(32)7591

FAX 0985(60)1833

E-mail mdanjo@estate.ocn.ne.jp